ものづくりの魅力 ★ 体感
静岡ホビーショー「小中高校生招待日」３年ぶりに開催！

経済産業部　商工業局

2019年５月に初開催

2018年５月　**初めて川勝知事 が 静岡ホビーショーを視察**

知事がその場で提案

「子供たちに見せたい。教育効果がある。」

静岡模型教材協同組合理事長

「喜んで協力したい」

その場で回答

組合理事会は子供限定招待日の開催を決定！

2020年度も実施したい！

新型コロナウイルス感染症拡大　やむなく2年連続中止

万全の対策で開催

静岡模型教材協同組合

「今年こそ開催したい！」

①感染防止対策

○アクリルパネル等の設置　○体験ブースでの人数制限

○昼食会場を複数確保

②体験プログラム等の充実

○22企業・団体が実施

○モデラーズクラブ（模型クラブ有志）の作品展

③運営スタッフの確保

○前回に引き続き、城南静岡高校、静岡聖光学院中学校が自らボランティアに名乗り

県内各地から小学生2,600人、中学生300人、高校生200人 計3,100人 が参加

参加した小学生　インタビュー

学生ボランティア・出展企業の声

学生ボランティア

- 静岡の産業を代表する模型やプラモデルに触れたり、小学生を手伝う経験ができたりして良かった。（中学生・男子）
- もっと多くの人達に知ってほしい。（中学生・男子）

教 員

- 沢山のブースがあって、体験や実物を見ることができて子供たちが喜んでいる。

出展企業

- 自社製品を知っている子がいて嬉しかった。
- 今後もプラモデルに触れる機会を作っていきたい。
- 開催した甲斐があった。
- 完成したときの喜びの表情が良かった。
- 放課後にまた来てくれて感激した。

出展企業　インタビュー

組合は、継続開催に意欲的

県は、地域・産業界との連携強化

デジタルネイティブ × 実学に触れる機会の創出

ミニ四駆組み立てコーナー